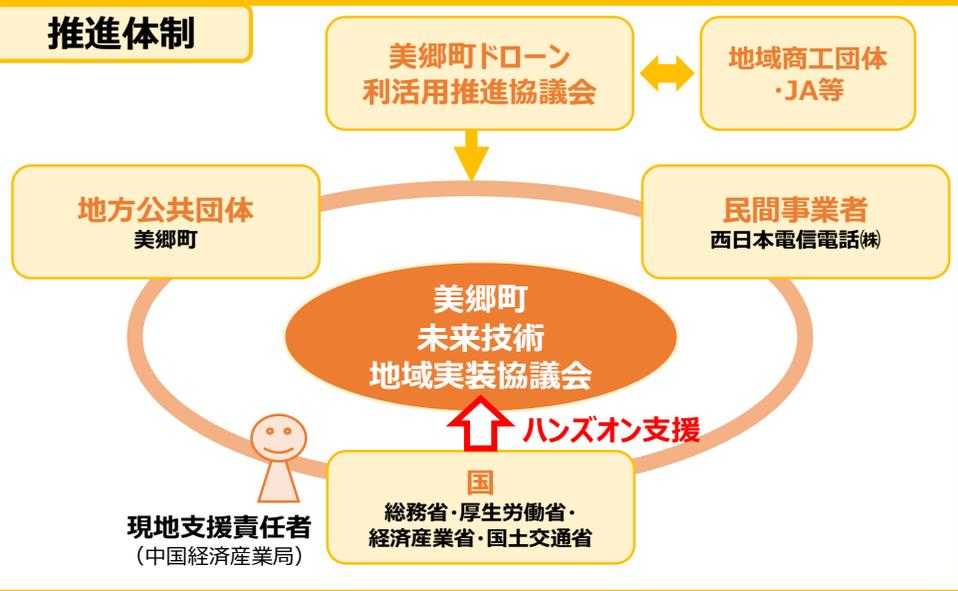


課題

- 高齢化率上昇と医療・福祉産業の増加をチャンスと捉えた新たな産業基軸の育成
 - ・総合病院0、診療所6（うち内科4、内科小児科2）
- 地域交通網の確保とJR三江線廃線に伴う公共交通網維持
 - ・2018年3月31日 JR三江線が営業終了
 - ・地域交通網はバス会社1社、小規模タクシー3社のみが営業
 - ・スーパー2店舗（粕瀨・上野）、コンビニ1店舗（粕瀨）

推進体制



課題解決に向けた取組

(写真・図：美郷町提供)

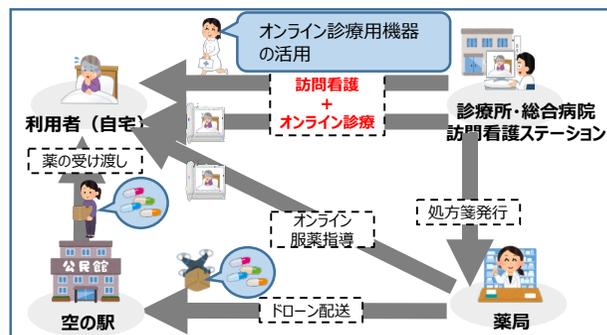
- さまざまな人や企業・知識・技術や情報が集まる産業の振興
- 多様な住民が安心して暮らしている社会基盤の成熟・高度化

遠隔医療事業

- ・IP映像告知端末を活用した遠隔による医療診断事業
- ・AIを活用した画像解析による本人確認
- ・キャッシュレス決済による医療費支払い
- ・ドローンによる医薬品の宅配

ドローンを活用した新産業創出

- ・多種多様な構造を持つ橋梁のインフラ点検と、点検パイロットの育成
- ・豊かな自然を生かしたドローン空撮、試験飛行
- ・ドローンによる日用品の配送



オンライン診療トライアルの実実施計画案



ドローンによる公共施設点検模様

2021年度の主な取組

- 町営診療所にてIP告知端末を活用したオンライン診療の実証事業を開始し、社会実装に向けて更なる課題抽出を行う

(図：美郷町提供)

取組内容

IP告知端末を活用したオンライン診療の実証事業（2021年11月～）

➢ 2021年11月から町営診療所にてオンライン診療の実証事業開始

➢ 実証事業内容と使用機器

IP告知放送端末のテレビ電話機能（映像品質も含む）が、オンライン診療に使用可能か検証すると共に、患者様のニーズに合致するか確認する

◇患者様宅

ほぼ全戸配布しているIP告知放送端末（役場のお知らせを音声とテキストでお知らせする機器でテレビ電話が可能）

◇医師側

IP告知放送端末とテレビ電話ができるアプリをインストールしたタブレット端末

➢ 美郷版オンライン診療の流れ

- ①既に診療所に受診されている患者様の内、診療所の医師の判断でオンライン診療に切り替えることができる方を選定
- ②患者様と医師によりオンライン診療への変更を相談（同意書の記入）
- ③オンライン診療を予約（2回に1回をオンライン診療に変更）
- ④診療当日に診療所と患者様宅でIP告知端末のテレビ電話機能を利用した診療を実施
- ⑤薬は院内処方でゆうパックにより患者宅に送付
- ⑥診療代、薬代（郵送費含む）は次回通院時に支払う

➢ 実証状況

実証事業開始に伴いオンライン診療を実施できる体制の構築は完了しており、随時、患者様の利用を募集している状況（2021年12月末時点実績0件）

IP告知端末を活用したオンライン診療の仕組み

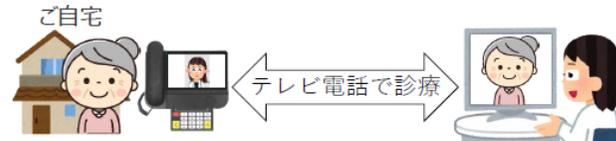
1. 事前準備

- 定期受診（来院）時に同意書をご記入いただけます。
- 次回のオンライン診療日時の予約を行います。



2. 診療

- 予約時間になりましたら君谷診療所からテレビ電話がかかります。



3. お薬

- 薬が処方された場合は、君谷診療所からレターパックで郵送します。
- 診療明細は薬と一緒に郵送します。（郵送代は患者様負担となります）



4. お支払い

- 診療代とお薬代は、次回来院時にお支払いになります。

